

現行計画

<構成> 3層構成

<期間>

- ①基本構想（10年間、5年改訂）：将来都市像「生命都市いきいき前橋」
- ②基本計画（10年間、5年改訂）：重点プロジェクト、分野別計画等
- ③実施計画（10年間、5年改訂）：197事務事業（535個別事業）



(次期計画策定に向けて解消すべき課題)

<基本構想>

- 将来的には人口と税収の減少が見込まれ、行政があらゆる公共的サービスを提供するには限界があることから、官民が一体となって長期にわたる地域全体の指針を掲げる必要がある。

<基本計画・実施計画>

- 実施計画には市長の基本政策や予算を反映しているものの、基本構想と実施計画が直結していないことから、基本構想で掲げる将来都市像を意識した行財政運営がなされているとは言い難い。



第七次計画（案）

<構成> **2層構成**

<期間>

①基本構想（**特に期間を定めない**）

- ※現行計画、県都まえばし創生プラン、前橋ビジョンの理念と整合を図りつつ、長期にわたって地域全体の指針となる求心力の高い基本構想を目指す。
- ※基本構想の期間は、「特に定めない」こととする。
- なお、変更の是非は、計画の見直し時等において総合的に判断する

②**推進計画（10年間、概ね3～4年で見直しを検討）**

- ※現行計画の基本計画と実施計画を統合し、基本構想の理念を実現する中・長期的な重点施策を「推進計画」として再編する。
- なお、事業数は、選択と集中の観点から絞込みを行い、重点化を図る。
- ※推進計画は、市長の任期を考慮し、概ね3～4年で見直しを行うことで、市長の基本政策と連動させる

